

「安全・安心・快適」を目指して

麻酔科医も常勤の周産期病院

—ご案内—



医療法人 ワンアンドオンリー
新横浜母と子の病院
SHINYOKOHAMA WOMEN'S AND CHILDREN'S HOSPITAL

新横浜母と子の病院のあゆみ

1973年 「新横浜産婦人科クリニック」として当地に開業

1978年 患者様の急増のため41床の「新横浜産婦人科病院」となる

2000年 法人化し「医療法人 新横浜母と子の病院」となる

2005年 「医療法人 ワンアンドオンリー 新横浜母と子の病院」に改称

開設者 塩原和夫は日本医科大学卒業後、産科学では日本一と言われ浩宮様（天皇陛下）をお取り上げになられた鈴村正勝先生に師事し、「子宮収縮」で学位を取り大学院を卒業いたしました。

その後、先輩の遠藤昭伸先生のお説を受け、見も知らぬ当地で1973年に開業いたしました。クリニックの屋上から「新横浜駅」のプラットホームが全部見渡せて稻田だけが広がっておりました。

それから数年後、あっという間にビルが建ち並び、急激に患者様が増加し、当院は増築を繰り返し、現在の“新横浜母と子の病院”へ進化して参りました。

その間、ハワイ大学 矢沢教授主催のセミナーを約25年間開催し、毎年スタッフと共に、ハワイ大学付属カピオラニ病院でアメリカの周産期医療を研鑽してまいりました。

特にここ数年の間に「無痛分娩」をご希望の妊婦様も増え、「安全・安心の麻酔」には麻酔科医の常勤が必須と考え、産婦人科・小児科・内科のチーム医療に麻酔科も参加していただくこととなりました。

分娩方法（自然分娩、LDR分娩、無痛分娩、帝王切開）は多様にありますが、お母様も赤ちゃんも無事にご出産されることを第一の目的に、これからも頑張って参ります。



女性とお子様、ご家族の健康のために

妊娠から出産・育児までを

産科、小児科、内科、麻酔科の専門医をはじめ、
約170名のスタッフ一同がサポートいたします。

思いやりの心で 安全・安心・快適な医療を

病院の方針

- 1) 早産防止に最大限の努力をいたします。
- 2) 当院に入院予約済みの患者様は産科を中心に24時間・365日対応します。
- 3) 自然分娩・無痛分娩・L.D.R.分娩をお選びいただけます。
- 4) 快適な入院生活をお過ごしいただくために、入院設備を整え、
 入院時に必要な物品をご用意し、お食事にも工夫を凝らしています。
- 5) プライバシー保護のため、分娩でのご入院はすべて個室対応いたします。



院外副院長先生について

市内の有名産婦人科・不妊症クリニックの院長先生と「病診連携」し、緊急時には24時間対応いたしております。院長先生からのご紹介でお受けいたしておりますので、安心して受診されてください。